

西条市高齢者交通安全アドバイザー 周布校区訪問実績

- 実施期間：平成26年8月19日 ～ 平成26年12月19日
- 訪問者数：676人（394世帯） 男性278人 女性398人
- 平均年齢：78歳
- 反射材等の配布：417本

☆アンケート調査結果

①運転免許を持っていますか？

なし（以前から）	なし（返納）	自動車	バイク	小型特殊	その他
25.9%	14.5%	51.4%	8.2%	0.0%	0.0%

②外出の際は、主に何を利用しますか？

1人では外出しない	自動車	バイク	自転車	徒歩	シニアカー
2.9%	29.2%	4.7%	25.1%	15.3%	0.8%
その他（家族の車・タクシー・バス）					
22.0%					

○約3割の方が「自動車」、約4割の方が「自転車・徒歩」で外出されています。

また、約2割の方は、バス・タクシーなどの公共交通や家族の車を利用して外出されています。

③外出の主な目的は何ですか？

買い物	通院	趣味・公民館等の活動	運動・散歩	仕事	その他
38.0%	22.0%	9.2%	10.1%	12.0%	8.7%

○約6割の方が買物と通院で外出されています。

○買物は、地元のスーパーを利用されている方が多く、通院は、地域の病院を多く利用されており、総合病院へは、タクシーや家族の車で通院されている方が多いようです。

④交通事故にあったことはありますか？

ある	ない	ヒヤッとしたことはある
23.5%	69.6%	6.9%

⑤夕暮れや夜間に外出しますか？

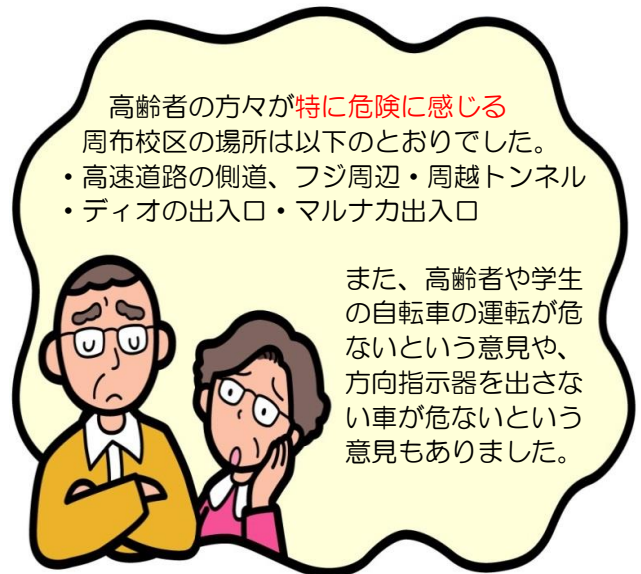
する	しない
43.6%	56.4%

○暗くなってからの外出は極力控えているようですが、買物や会合等で外出される方が約4割いました。

⑥転倒防止対策の実施状況（聞き取り世帯 324世帯）

対策をしている	対策をしていない
19.4%	80.6%

○家具・食器棚などの転倒防止対策（L字金具・突っ張り棒等）をされていない世帯は約8割で、対策をされている世帯は約2割でした。



平成26年中に西条市内で、交通事故により10人が亡くなりました。そのうち、7人の高齢者の方が被害にあわれ、亡くなりました。

聞き取りの結果から、高齢者の方が外出する目的として「買い物」と「通院」が6割以上を占めています。車を運転される方は、交差点では減速運転に努め、目視で左右前後の安全確認を行って運転しましょう。自転車利用者・歩行者の方は、道路を横断する時は安全確認を確実にしてから横断しましょう。また、夜間に外出される際は、夜間反射材を着用すると、よく目立ちますので、反射材を着用するようにしましょう。

「自転車は車の仲間です。」交通ルールを守り、交通事故にあわないように注意しましょう。
悲惨な交通事故を防止するために、これからもご理解・ご協力の程よろしくお願いいたします。